



オープン市場短信（2026年2月）

2026年2月5日

◆1月のCP市場動向

1月末のCP市場残高は、事業法人の期明けの調達再開により、26兆1,283億円と前月比で1兆6,804億円増加した。なお、前年同月比では9,295億円増加した。発行市場は、食料品、電気機器、小売業、ガス業、不動産業で案件が観測された。業種別残高では、一般事業法人は9兆6,547億円（前月比+1兆3,850億円）、その他金融は11兆6,312億円（同+1,635億円）と増加した。一方で、ABCPは2兆1,797億円（前月比▲347億円）と減少した。入札案件の発行レートについては、a-1格相当の銘柄で1か月物が0.70%台半ばから0.80%台半ばでの出合い、3月末を跨ぐ3か月物が0.90%台前半から1.00%近辺と、幅広い水準での出合いがみられた。

注：「一般事業法人」＝事業法人からその他金融を除いたもの

【業態別残高内訳】

業態	1月末残高	12月末残高	増減
一般事業法人	96,547	82,697	13,850
その他金融	116,312	114,677	1,635
金融機関	26,627	24,961	1,666
政府系金融	0	0	0
銀行等	3,604	3,616	-12
証券	23,023	21,345	1,678
ABCP	21,797	22,144	-347
計	261,283	244,479	16,804

（出所：証券保管振替機構）

【格付け別の発行レート】

格付	1か月	2か月	3か月
a-1+（一般事業法人）	0.758% ~ 0.865%	0.775% ~ 0.975%	0.890% ~ 0.935%
a-1（一般事業法人）	0.757% ~ 0.903%	0.820% ~ 0.950%	0.910% ~ 1.020%
a-1+（リース銘柄）	0.771% ~ 0.860%	0.848% ~ 0.900%	0.890% ~ 0.905%
a-1（リース銘柄）	0.800% ~ 0.830%	0.800% ~ 0.864%	0.905% ~ 0.960%
a-2	0.940% ~ —	— ~ —	0.940% ~ 1.100%

«短期社債登録状況»

	11月末	12月末	1月末
登録企業数	551	551	550
増減	0	0	▲1

(出所：証券保管振替機構)

«CP現先市場»

現先 (S/N) レートは、0.70%台前半での出合いとなった。

◆2月のCP市場動向

発行市場は、例年同様、一般事業法人の3月末に向けた残高調整により、残高は横ばい圏を維持しながら、ショートターム選好の地合いが見込まれる。発行レートはa-1格相当の1か月物に関しては引き続き0.70%台半ばから0.80%台半ばでの出合い、3か月物に関しては、0.80%台半ばからレートの水準感を探る展開を予想する。

参考資料

【1月末発行残高上位10社】

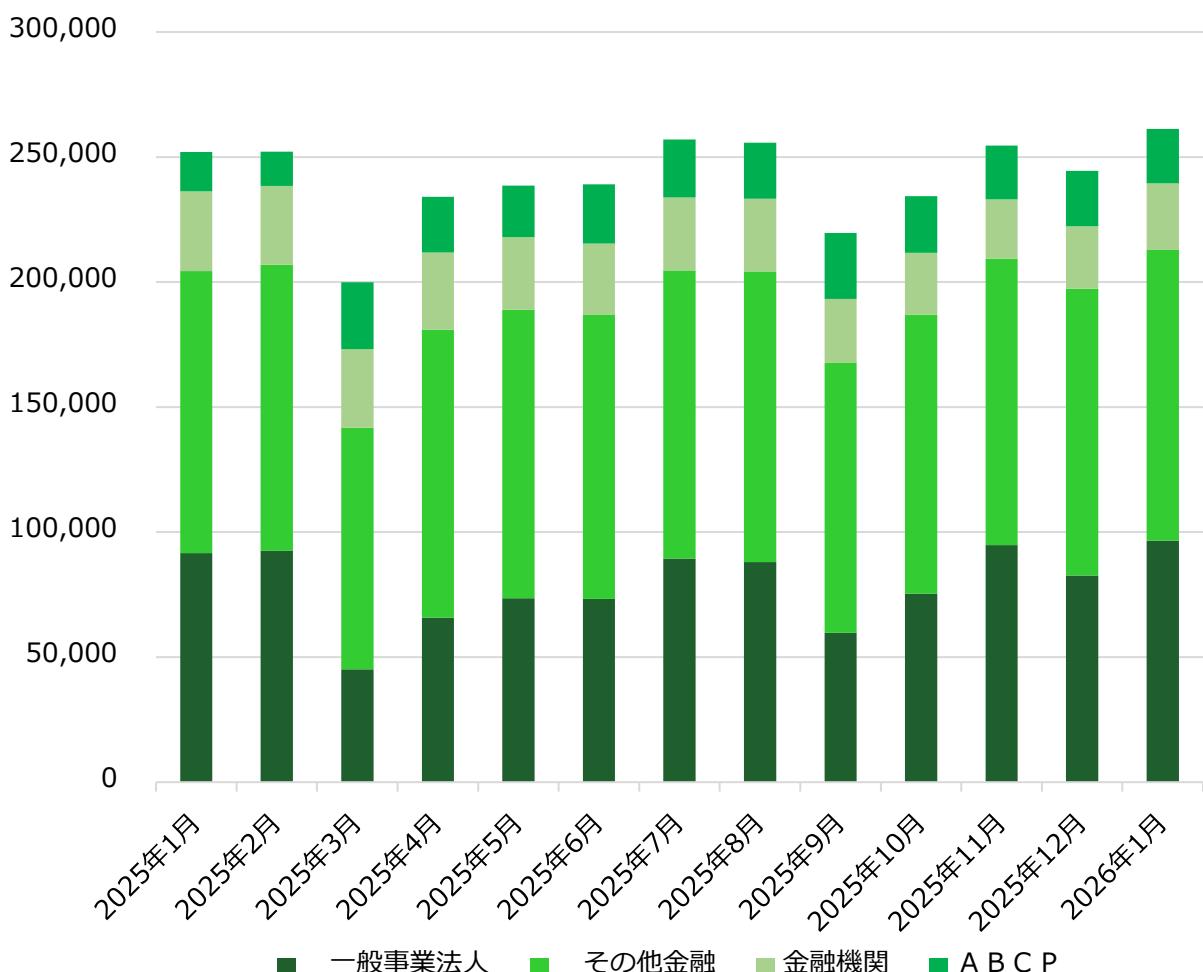
発行企業名	1月末残高	12月末残高
1 NTTファイナンス	15,305	13,210
2 三菱HCキャピタル	9,595	9,310
3 NTT・TCリース	8,170	7,780
4 合同会社AFC	6,517	7,018
5 三菱UFJモルガン・スタンレー証券	6,211	5,564
6 三井住友カード	6,000	5,950
7 三井住友ファイナンス&リース	5,860	6,380
8 みずほリース	5,580	5,530
9 コンチエルト・レシーバブルズ・コーポレーション	5,546	6,000
10 日本製鉄	5,380	4,490

(出所：証券保管振替機構)

【短期社債市場残高】

(2025年1月～2026年1月)

(単位：億円)



(出所：証券保管振替機構より当社作成)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711 (代表)

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551 (代表)

加入協会 日本証券業協会